



トライス通信

NEWSLETTER
from TRAIS
2020.SUMMER vol.37

みなさまにトライスの「現在」をお届けするニュースレター

WORKS

Website

福井大学 子どものこころの発達研究センター 島田浩二先生

子育て支援ホームページ

福井大学 子どものこころの発達研究センターは、子どもの「こころ」を解明、さらに支援していくための研究・活動を行うことを目指し、平成21年に設立され、現在では大阪大学、金沢大学、浜松医科大学、千葉大学などの「子どものこころの発達研究センター」と連携した活動を行っています。同センターの発達支援研究部門では、子どもの発達を支援するエビデンスを発信し、その成果を教育現場や子育て支援の現場に還元する研究・活動を行っています。

このたび島田浩二先生が中心になり「持続可能な地域づくりのための子育て支援者育成システムの構築プロジェクト」にて、子育て支援者を育成・支援するためにエビデンスに基づいた正しい情報を発信するためのホームページが計画され、その作成(デザイン・コーディング)をお手伝いいたしました。

地域社会の中で、子育て家庭を取り巻く周囲の子育て支援者たちによる「共同子育て」が、子育て家庭の孤立(孤育て)を防ぐために重要な役割を担っています。歴史的にも古くから地域住民による共同子育てはあったようですが、核家族が一般的な現代では、地域社会による共同子育てが難しい場合もあります。また、地域社会の中に母性愛神話などの古い価値観が存在している場合、子育て家庭での前向きな子育ての実践が難しく感じられ、息苦しくなって孤育てに拍車がかかってしまうかもしれません。家庭での体罰についても、地域社会の中で数多くの人々が体罰を容認するという価値観を持っている場合には、子育て家庭の親が子どものしつけで体罰を用いたくないと考えてこそその実現が難しくなることもあるそうです。

福井大学の研究では、子育て中の養育者の体罰使用の背景の要因の一つに、体罰使用者はそうでない者と比べて、笑顔などのポジティブな表情を認識する能力は同等であるが、その表情に気づく能力が低下しているという社会的認知過程の表情認知の変容があることがわかりました。



福井大学
子どものこころの
発達研究センター

<http://kosodatesaurus.net/>



ぜひ、ご相談ください。

株式会社トライスは、あなたの想いをカタチにする会社です。
創業86年で培ったノウハウを生かし、紙、Web、動画、タブレットなど
さまざまなツールで、あなたのお悩みごとを解決します。

本社

078-341-2241
info@trais.co.jp
神戸市中央区橋通1-1-9

京都事務所

京都市中京区梅忠町24番地
三条COHJUビル

株式会社 トライス
<https://trais.co.jp/>

Website

福井大学 子どものこころの発達研究センター 島田浩二先生

子育て場面の中で、子どもや周囲の大人からのポジティブな表情に気づくことに問題が出ると、ネガティブな表情に気づく機会を相対的に増加させ、養育者本人のイライラや攻撃行動のリスクが高まる可能性があります。また、子どもや周囲の大人からのポジティブな表情に気づくことができれば、養育者本人のポジティブな気持ちも高まり（ポジティブ・ループ）、相手とのより良い関係性づくりの土台になってくれます。そのような体罰使用行動の背景に潜む表情認知過程の科学的理...

「持続可能な地域づくりのための子育て支援者育成システムの構築プロジェクト」では客観的・定量的な評価法、あるいは科学的な研究成果に基づく啓発・研修なども組み込んだ養育者支援システムを構築・確立し、実効性のある社会システムとして提示することを目指しているとのこと。今回、作成した「子育て支援ホームページ」が、脳科学研究などさまざまなエビデンスのある知見を提供し、子育ての支援者の方々がそれらを学ぶことで、地域社会みんなで子育てに対する意識や態度を見つめ直しアップデートすることにつながると考えているそうです。

恐竜王国として有名な福井県の恐竜キャラクターから、
子育て恐竜のマイアサウラの「マイアちゃん」
を主人公にし、親しみやすいホームページを目指しました



Year	Corporal punishment (%)	Positive attitudes (%)
1950	95	5
1970	85	15
1990	75	25
2000	65	35
2006	55	45
2011	45	55
2018	35	65

迅速に、多くの情報を提供するために、更新が容易なCMS(WordPress)で構築しました。
新しいブロックエディタ「Gutenberg」での作成になりましたが、それぞれのページ内容に即したページレイアウトが完成しました。

あなたの想いを カタチにします

デザイン・企画 / WEB / 印刷
写真・動画 / ノベルティ
イラスト / 取材 など
おまかせください

本社

078-341-2241
info@trais.co.jp
神戸市中央区橘通1-1-9

京都事務所

京都市中京区梅忠町24番地
三条COHJUビル

TRAIS
おかげさまで創業の第8年
<https://trais.co.jp/>

トライス渡辺の
ほそぼそコラム 「渡辺でございます！」

緊急事態宣言が解除され、3週間タームの「移行期間」になりました。ようやくという感じですが「まだ油断してはなりません」、「第2波に備えましょう」と聞こえています。早く新しい生活様式に慣れないといけません。わが家の桃太郎（高校新1年生）の学校モリモート授業から、分散登校、そして段階的に授業も再開されました。

さて、桃太郎の口癖（？）ですが、「別に…普通」。何を聞いてもたいていは「別に…普通」。しかしそれなりに基準があるようです。たとえば若手のお笑いタレントや、ユーチューバーに対しての「別に…普通」はかなり滑っている。桃太郎に「おむんない」といわれたら、たぶん芸人の道はあきらめた方がいい。子供のころから祖父母においしいものを食べに連れて行ってもらっているためか、食事での「別に…普通」はかなりおいしい。年に数回ある「これうまい」はさらに絶品である。口に合わないものは「これは、まずい」とは言わず食べなくなる。その余りを食べてみるとどれも悪くない。

さてさて桃太郎の高校は、下から進級していく以外に、他の中学からの生徒が倍ほど入学していく。当然、お年頃の桃太郎なので、どんなかわいい子が入学してくれるか興味津々なはずと、父ちゃんは思っていた。

はじめての分散登校の日。YouTubeを見ながら、大笑いしている桃太郎に「初登校どうだった？」と聞いてみた。案の定「別に…普通」。「そう、どんな子がいた？」「1時間もなかったからよくわからん」。これは思春期ならではの照れているのか、はぐらかしているのかと思い、直球の質問「かわいい子いた？」。

『別に…普通！』

はてさて、かわいい子がいたのか、いかなかったのか？数年後の卒業アルバムを楽しみに待つことにしましょうか。皆さん、新しい生活様式に早く慣れて、頑張っていきましょう。

